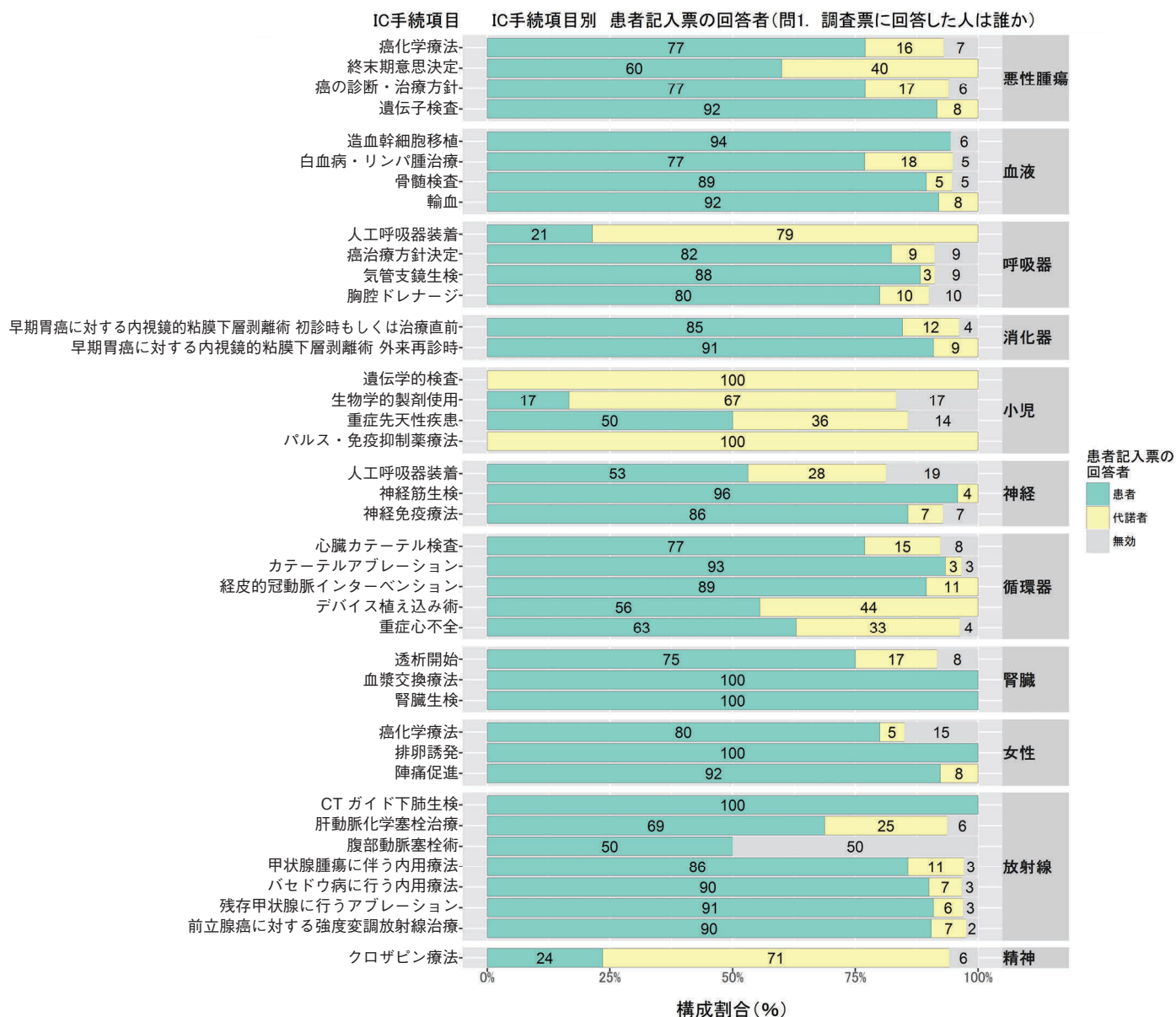


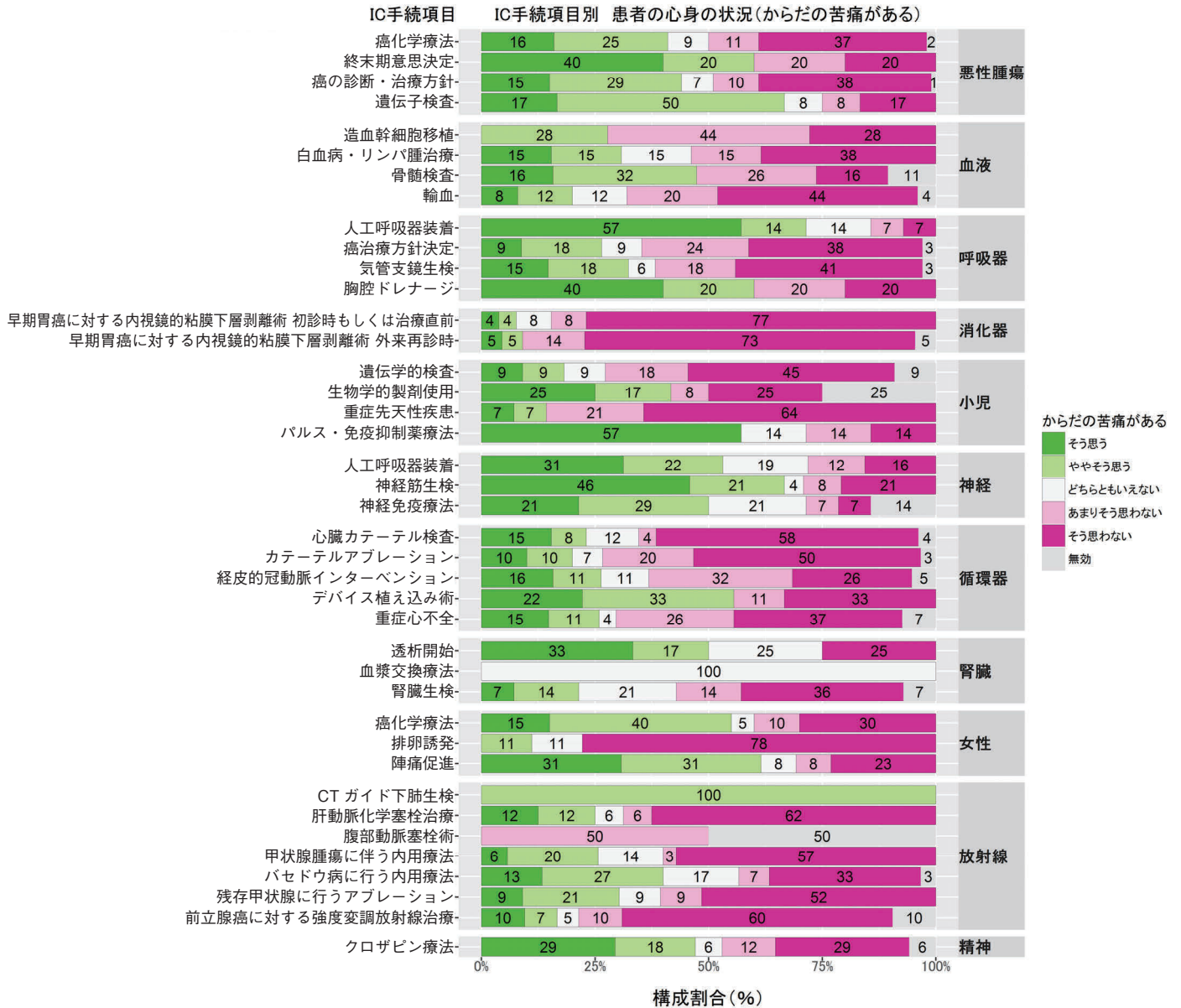
○患者記入票

2-26. (問1) ご回答いただいた方はどなたか

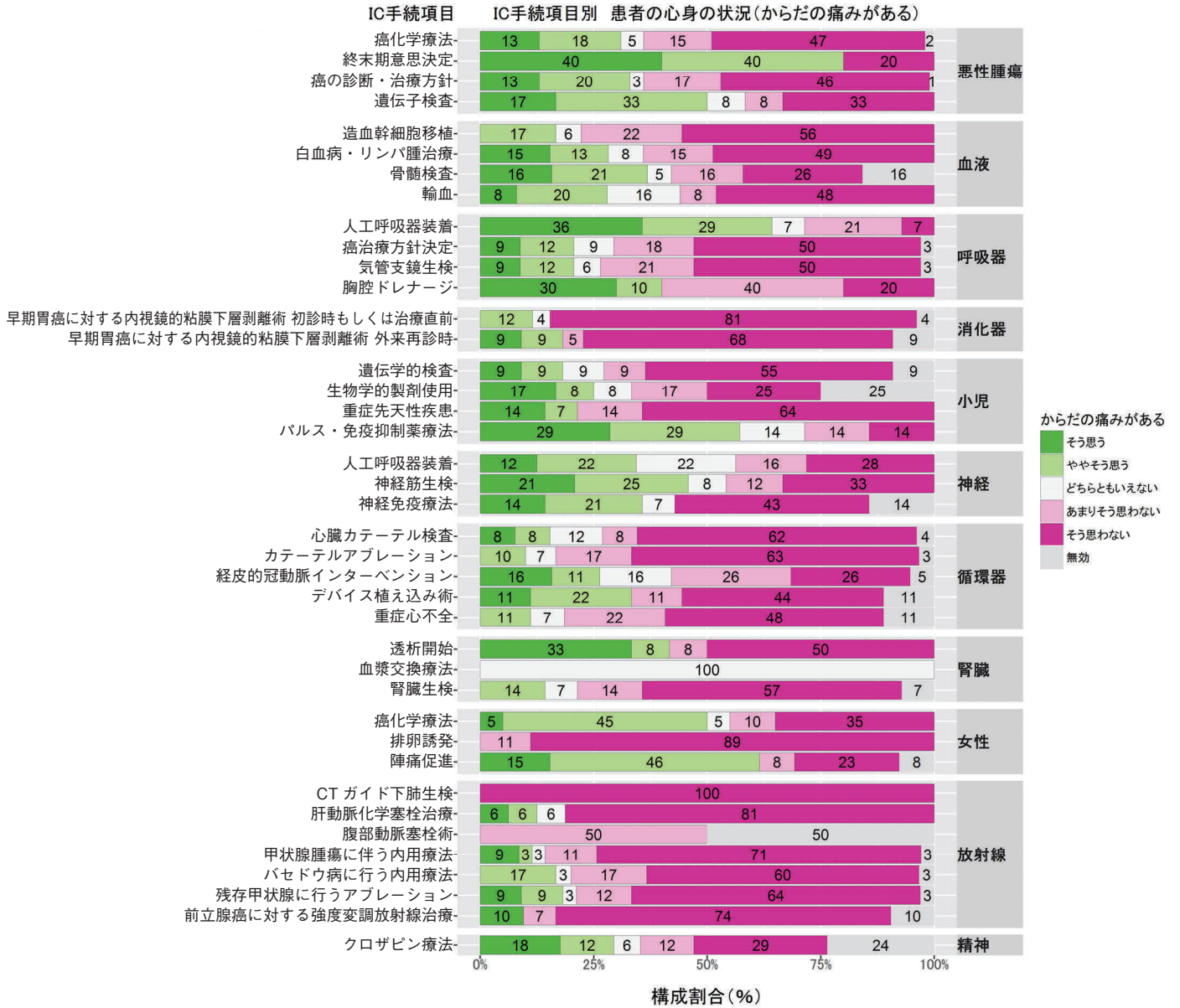


2-27. (問2) 患者の心身の状態

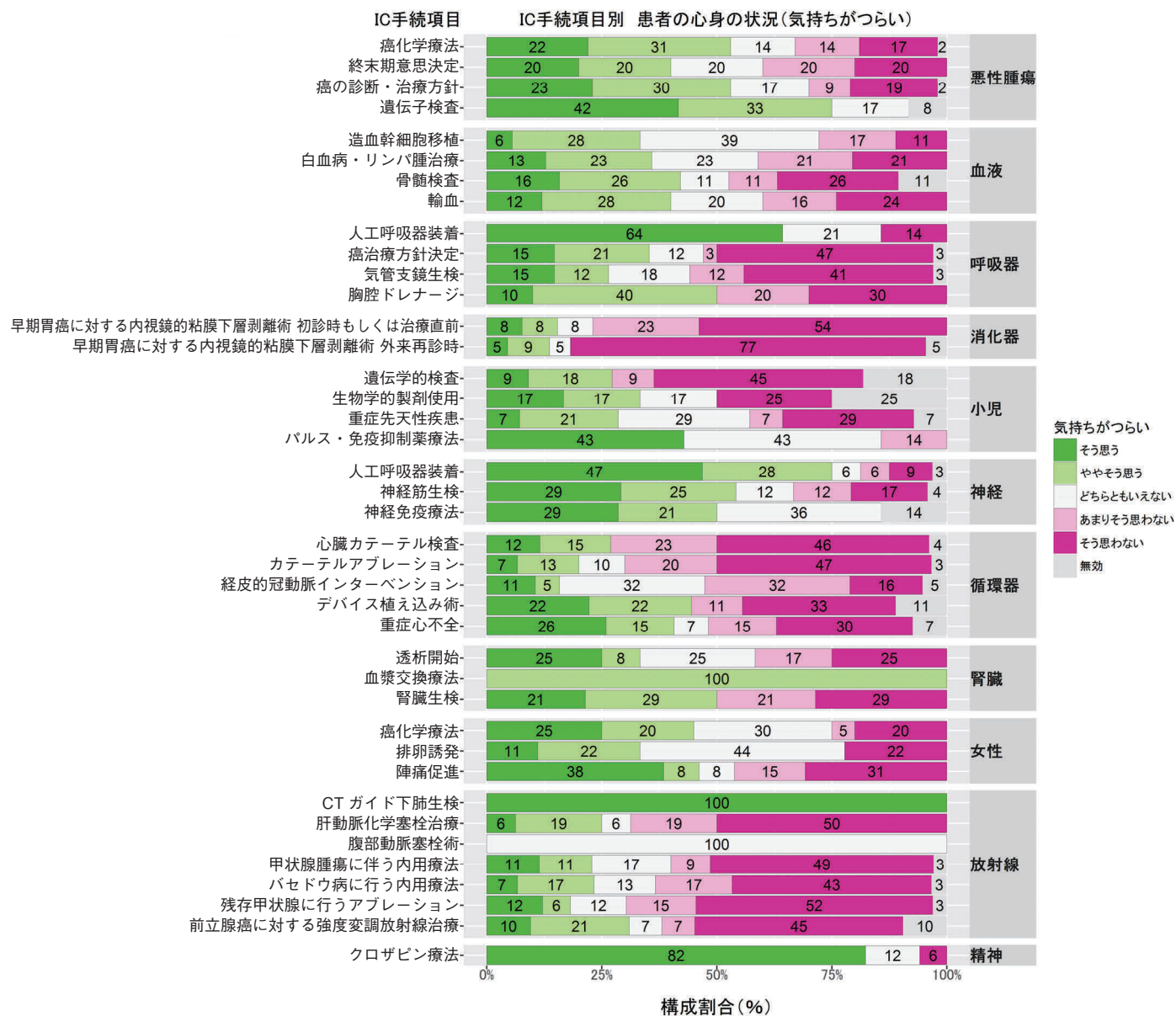
(ア) からだの苦痛がある



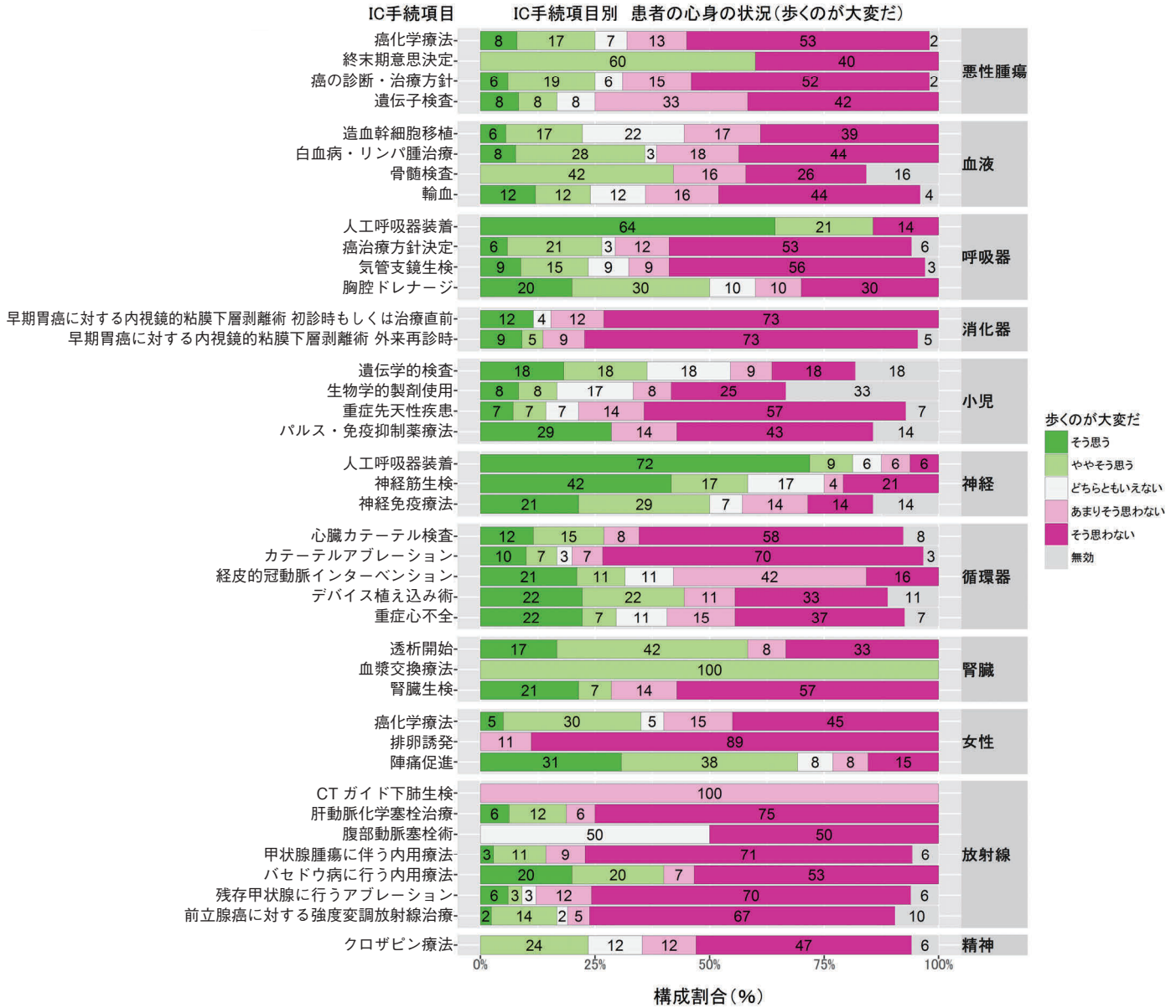
(イ) からだの痛みがある



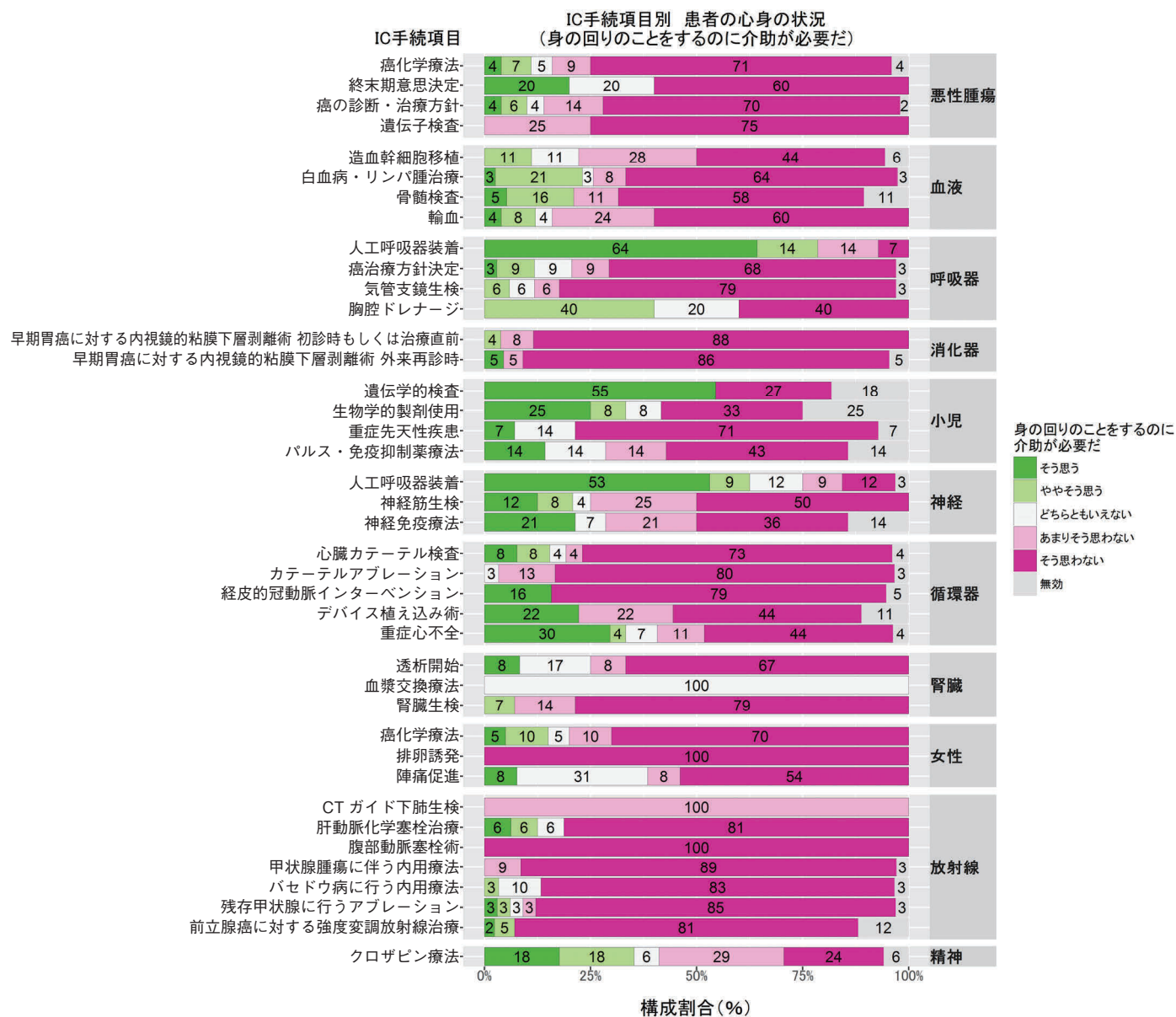
(ウ) 気持ちがつらい



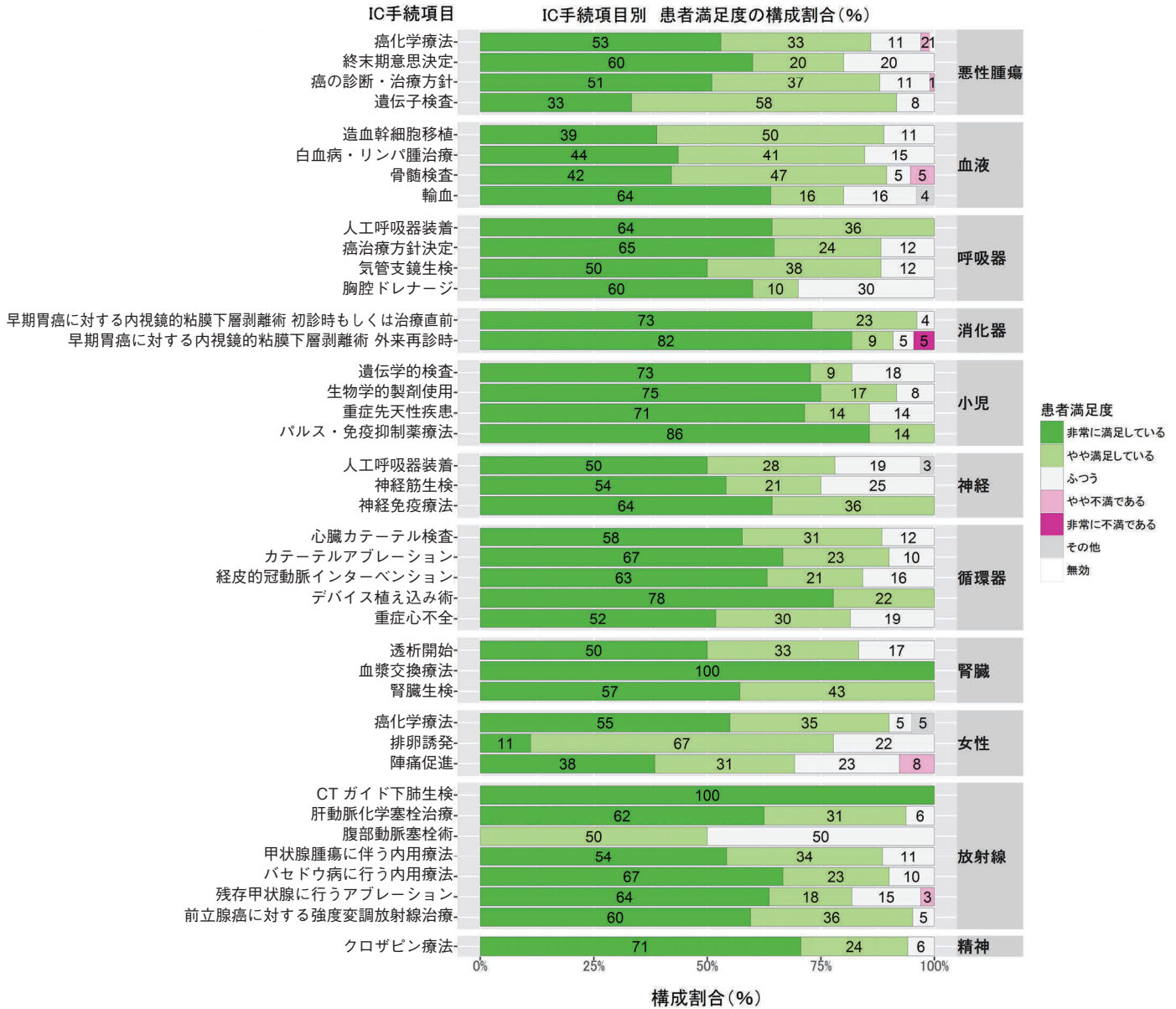
(エ) 歩くのが大変だ



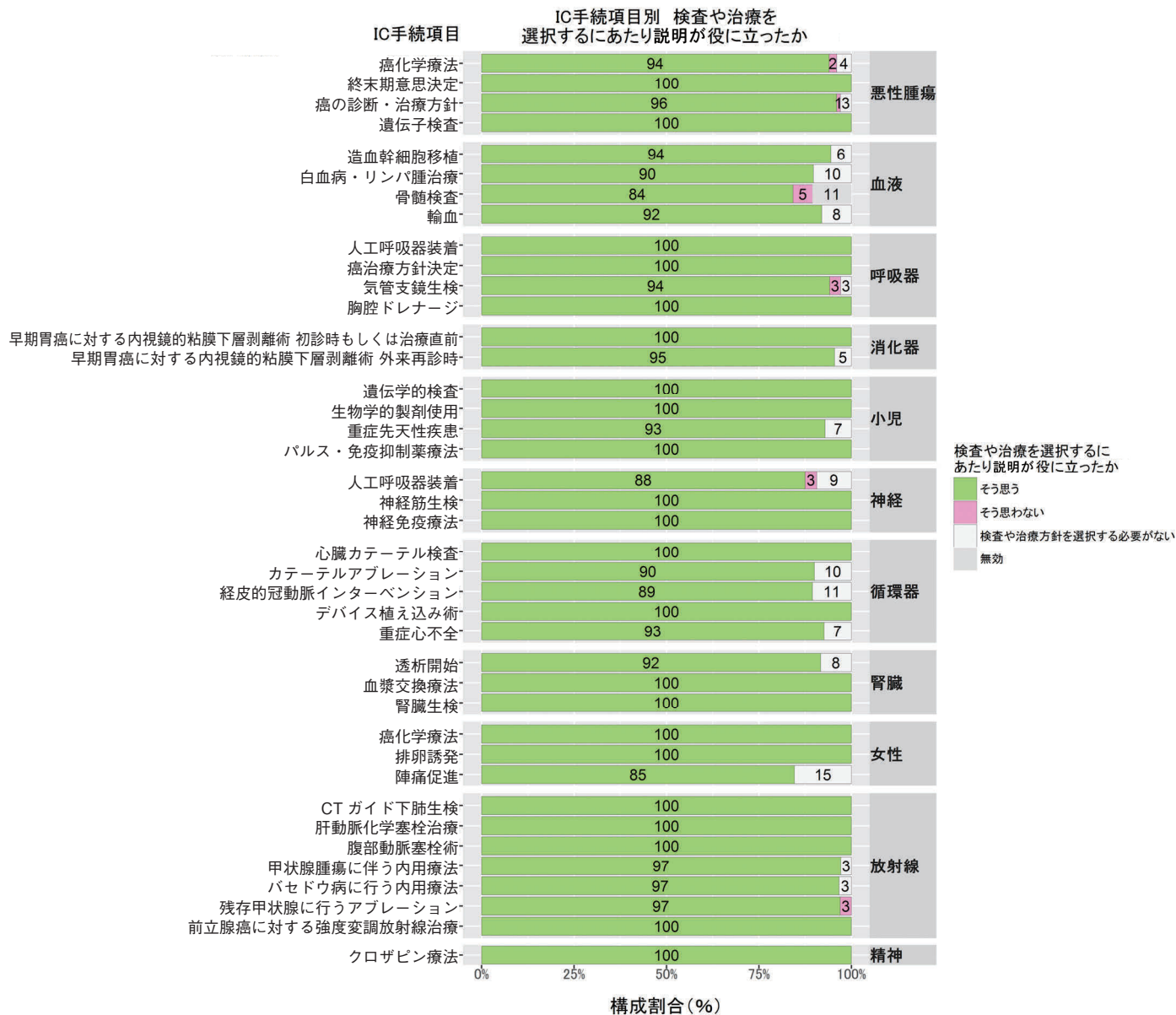
(オ) 身の回りのことをするのに介助が必要だ



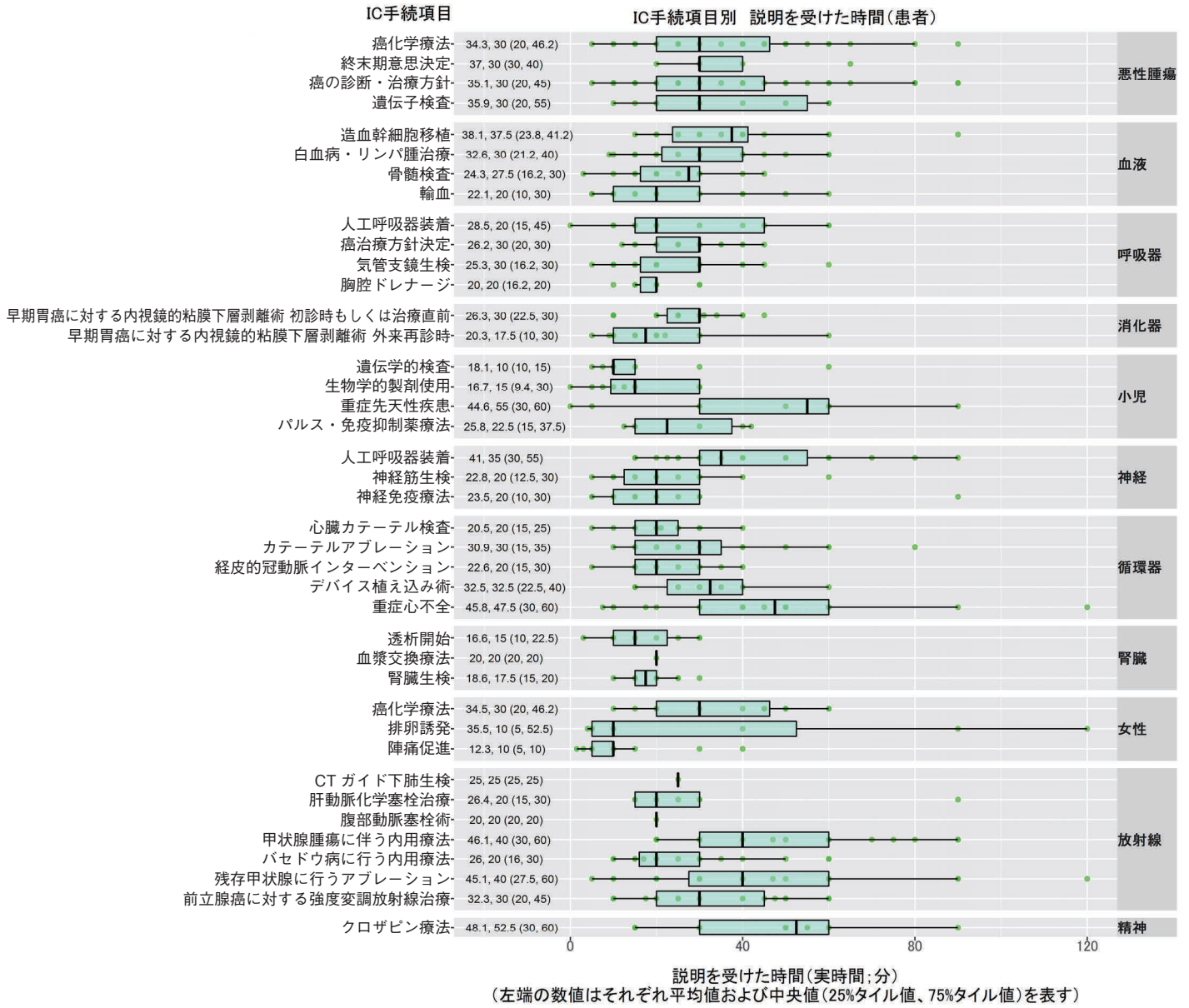
2-28. (問3) 本日受けた説明についての感想 (患者満足度)



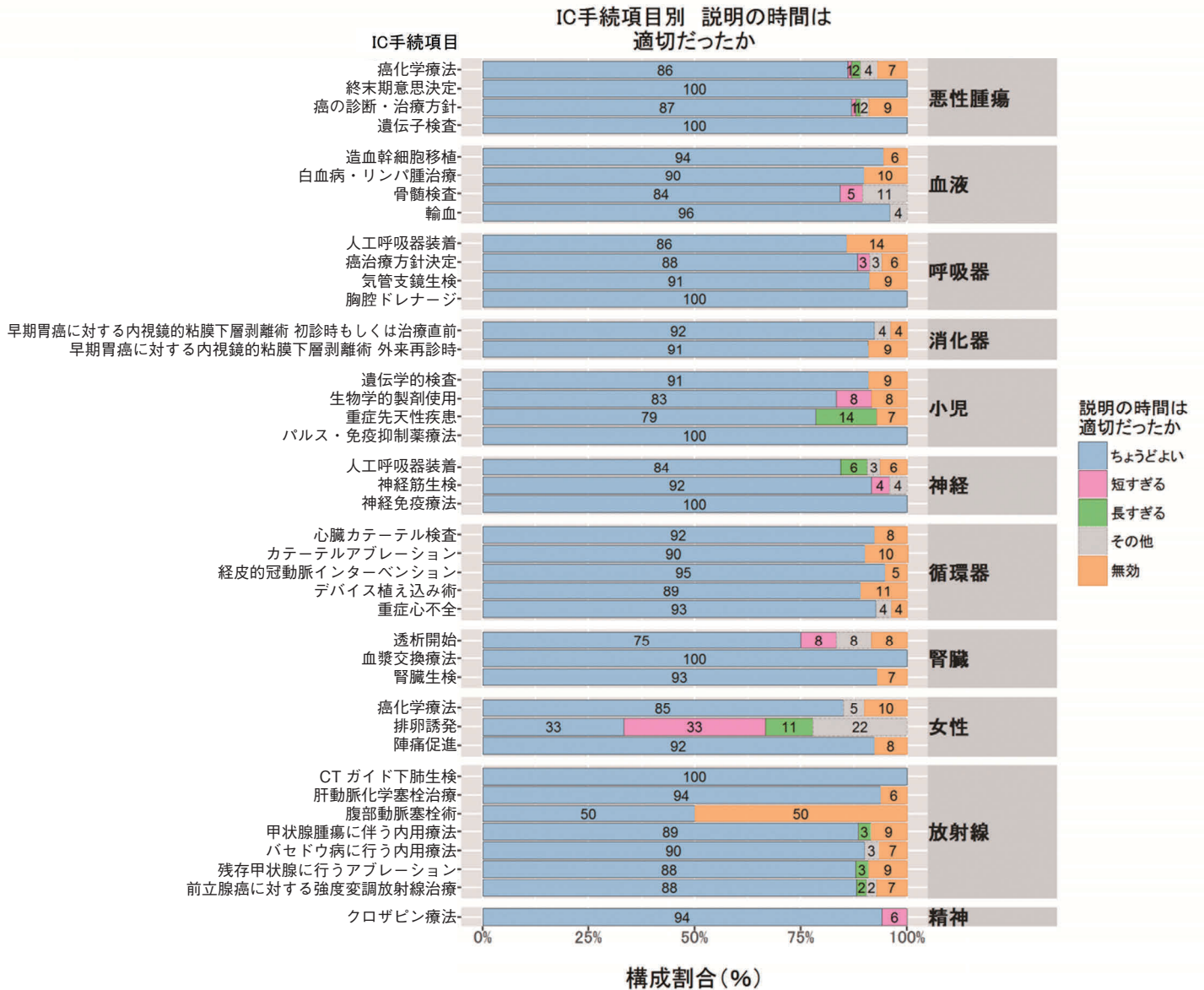
2-29. (問4) 検査や治療方針を選択するにあたり説明が役に立ったか



2-30. (問 5-1) 説明を受けた時間の分布



2-31. (問 5-2) 説明の時間は適切だったか

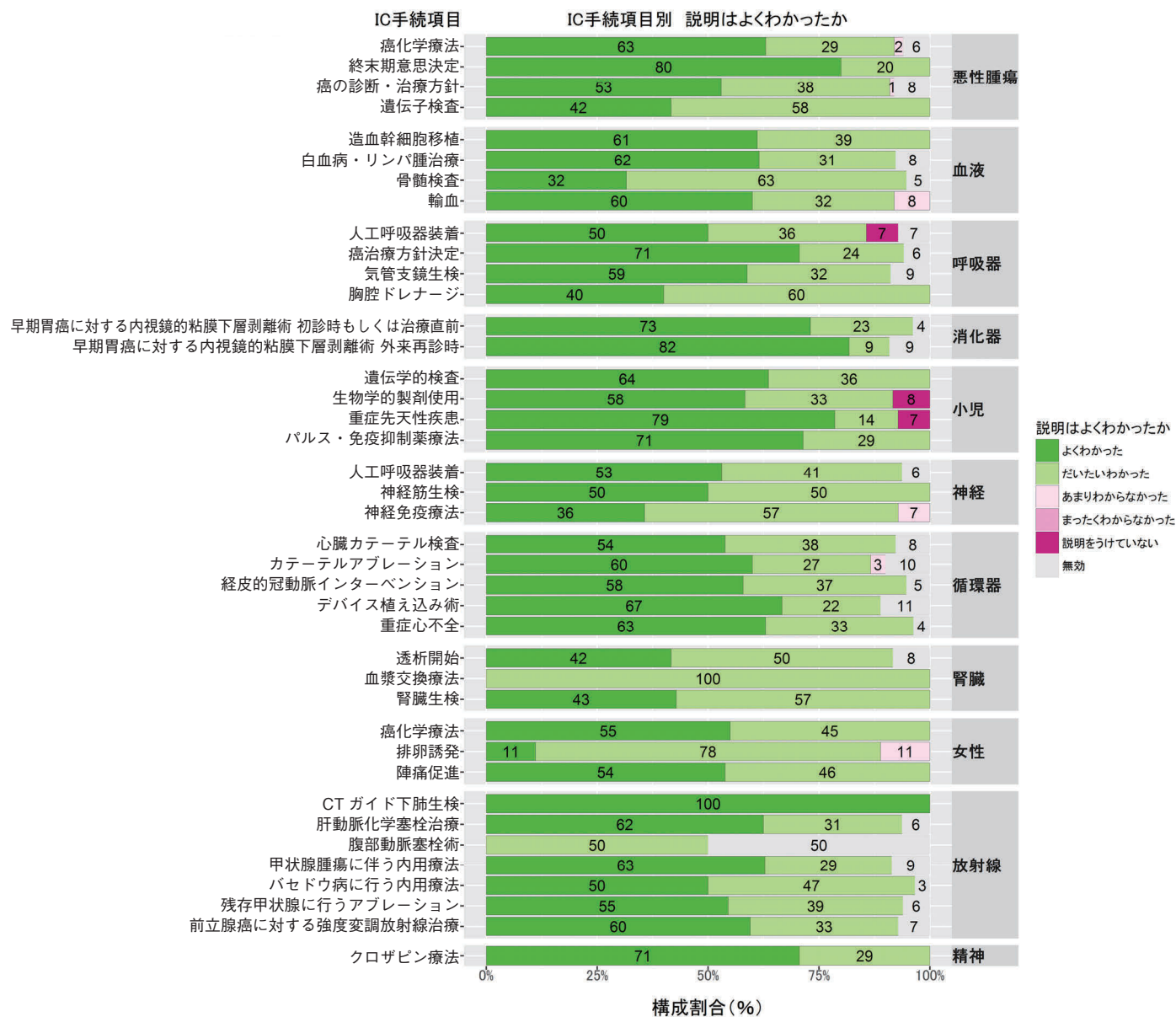


2-32. (問 5-2) 説明の時間は適切だったかについて、「その他」と回答した患者の記載内容 (自由記載欄)

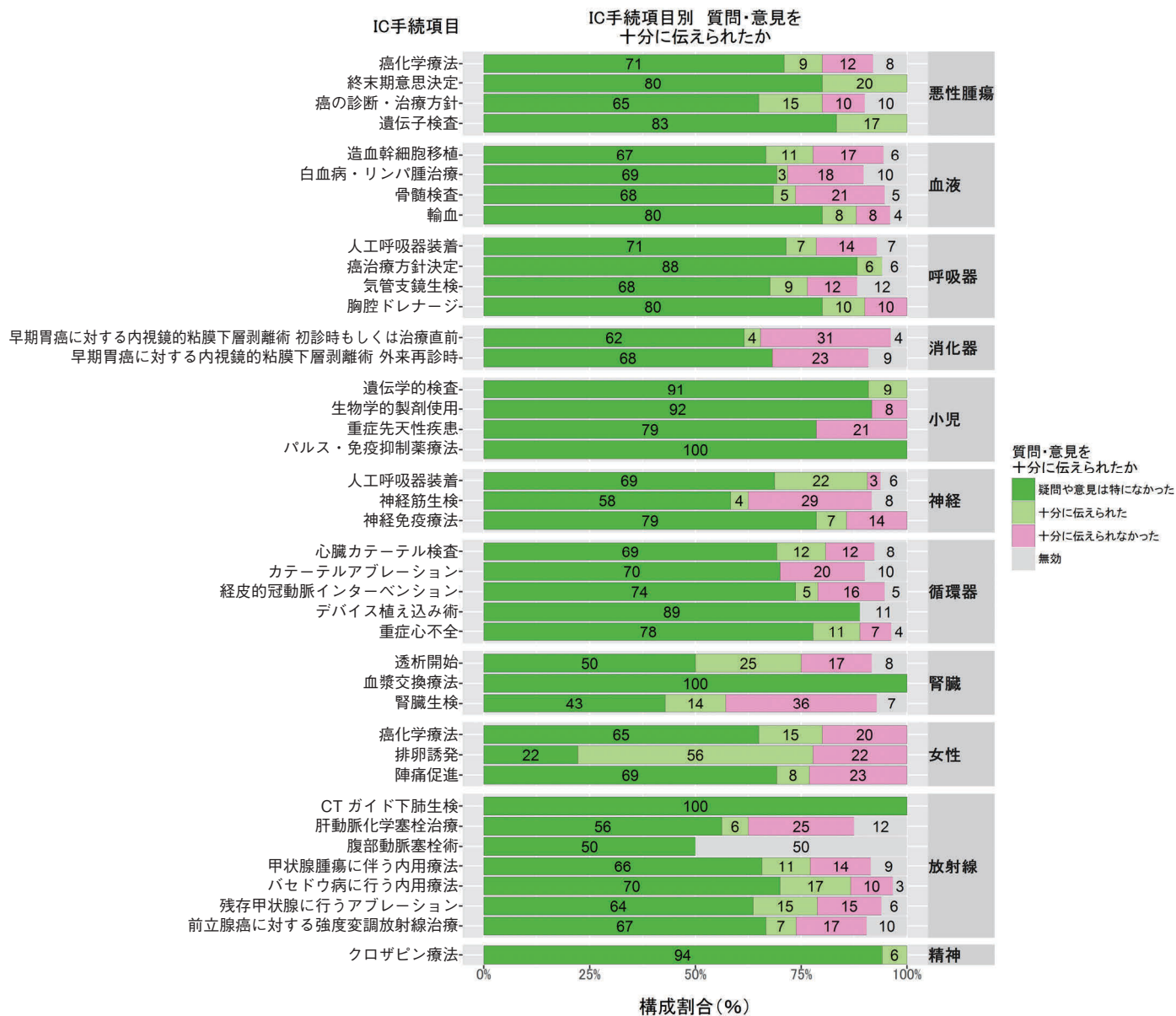
領域 (問 5-2) 「その他」と回答した患者の記載内容

悪性腫瘍	あまりに待たされ、混んでいた為ゆっくりは話せなかった
悪性腫瘍	検査の時間がせまっていたので、よくわからなかった
悪性腫瘍	前々から詳細な説明を受けており、症状の経緯が判明出来た。
悪性腫瘍	大腸、呼吸器、抗癌剤の 3 名に説明を受けたが、初めの大腸外科は短い。他はちょうどよい
悪性腫瘍	本説明は入院後と言われている
血液	自分はこの検査を受けるのが 3 度目なので、概要だけで問題ないが、初めて受ける人にはもう少ししていいいに説明してあげる方が親切な気がする
呼吸器	1 回ではなく 2 回ぐらいして欲しい気がした
消化器	よく解る内容でした
神経	患者の気持ちを考えて
神経	時間ではなく、きちんと説明していただき、質問にもわかりやすく答えていただいたのでよかったです。
神経	付添いの私だけに説明 30 分位。患者本人と一緒に説明 20 分位
循環器	こちらの説明に丁寧にお話下さいました
腎臓	自覚がないのでそのつどじゃないとわからない
女性	2 名の医師に説明を受けました。1 人 20 分～30 分程度でした。
女性	自分が質問 (聞きたい事) を全て話し、全て先生が解りやすく答えて下さった。ありがたいです。
女性	少し短い
女性	説明としては良いかもしれないが患者とのコミュニケーションという意味ではたりない (事務的すぎるという意味です)
女性	励ましの言葉が有れば嬉しかった
放射線	30 分程度と書きましたが時間はおぼえていませんがよかったと思います
放射線	わからない
放射線	長いが仕方なかった (通訳しながらだから)

2-33. (問6) 説明はよくわかったか (理解度)



2-34. (問7) 質問・意見を十分に伝えられたか



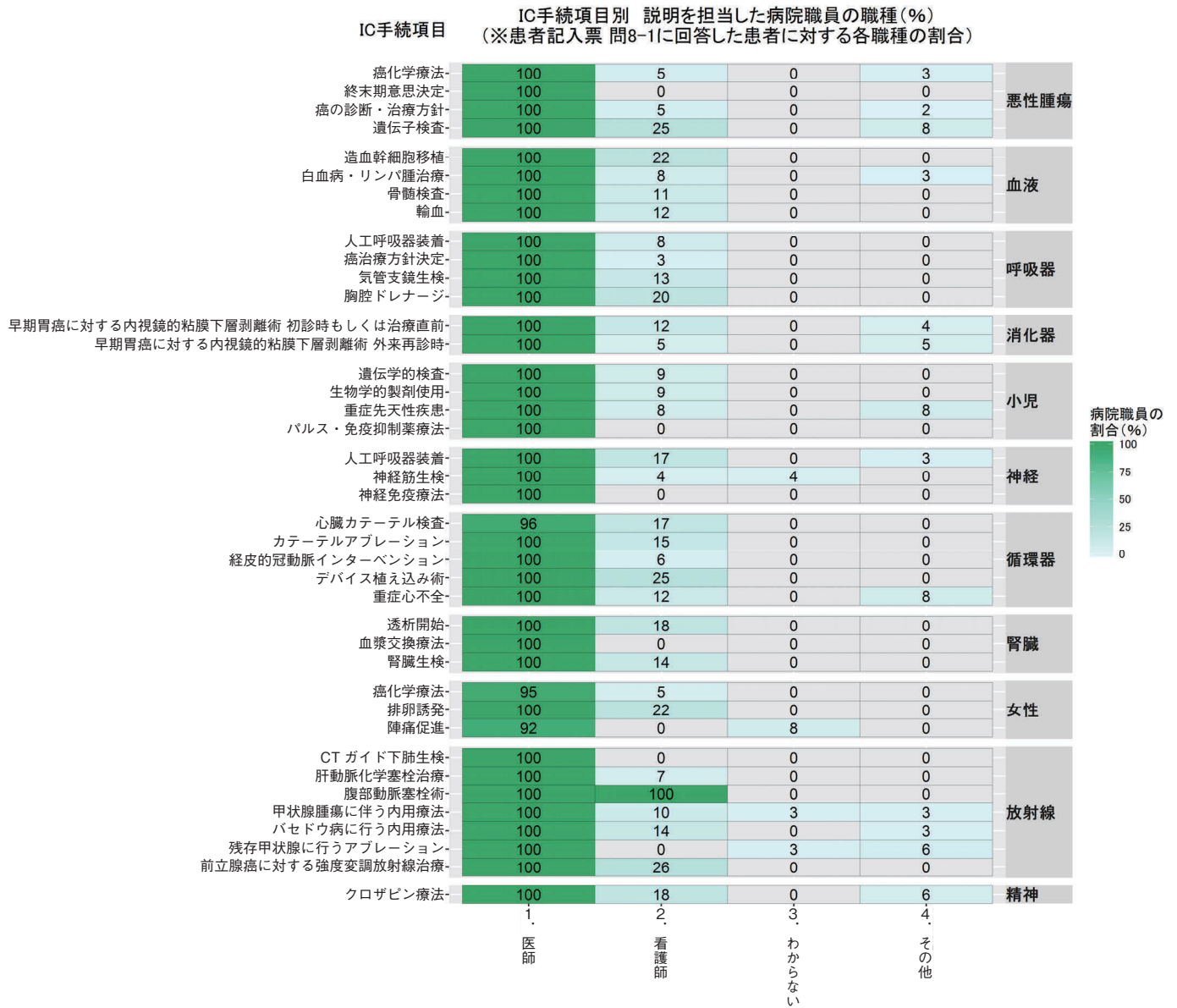
2-35. (問7) 質問・意見を十分に伝えられなかったと回答した症例について、「理由」の記載内容(自由記入欄)

領域 (問7-4) 「理由」の記載内容(自由記入欄)

悪性腫瘍	その場では特に思わなかったが、後日疑問が沸いてきましたが、聞いて良いのかどうか迷って聞かなかった
悪性腫瘍	気持ちの整理がついていなかった為
悪性腫瘍	結果が重大で精神集中欠如か
悪性腫瘍	後刻疑問がわいた
悪性腫瘍	自分の知識が足りなかったのでは
悪性腫瘍	質問する項目が判らない。
悪性腫瘍	前の病院で受けた手術に不満を持っているのに移った病院の先生も肯定。私の体と心の痛みがわかっていない。
悪性腫瘍	伝えたいという気持ちでなく、その場では、とっさに聞くことなどが思いうかばなかった
悪性腫瘍	内容がショックだったので(副作用)冷静に話を聞くことができなかった
悪性腫瘍	本人と私の意見の違いから。本人の前で、先生に言いにくかった。
呼吸器	自分の心の整理がつけられない
小児	考えてきていたがその場で質問を忘れてしまった。
神経	構音障害により伝えられない
神経	病名のショックのため
神経	予想していない検査結果だったので
循環器	患者本人同席だった為、聞きづらい事もあった
循環器	時間を長びかせては悪いから
腎臓	どうしていいかわからない
女性	緊張していた為、言葉があまり出なかった
女性	自分に知識がない為(医療治療)
放射線	その場で思いついた意見は発表できたが、その後思えば聞きたい項目があり次回確認するつもり
放射線	一度説明を受けた後、自分なりの疑問がありもう一度お聞きしたい事柄があった。
放射線	後から思い出すこともあり十分ではなかったと思います
放射線	思い出せなかった

放射線 時間
放射線 時間が長くなるから
放射線 質問をするのをうっかりしていた
放射線 実際の検査を受けるまでの過程でおこりうることに對して今の時点では聞けない
放射線 専門的言葉について質問出来ず大筋は理解できたが次のチャンスに聞いてみたい
放射線 伝えたいという気持ちでなく、その場では、とっさに聞くことなどが思いつかばなかった

2-36. (問 8-1) 説明を担当した病院職員の職種別割合⁵



説明を担当した病院職員

⁵ クロス集計表の各セルの分母は、問 8-1 において 1 項目以上選択した IC 手続項目別の症例数である。

2-37. (問 8-1) 説明を担当した職種として、「その他」の記載内容⁶

領域	説明を担当した職種：「その他」の職種の内容	件数
悪性腫瘍	薬剤師	3
悪性腫瘍	ソーシャルワーカー（ケースワーカー、相談員）	1
消化器	薬剤師	2
小児	技師等	1
循環器	ソーシャルワーカー（ケースワーカー、相談員）	1
循環器	医療コーディネーター	1
放射線	栄養士、管理栄養士	2
精神	ソーシャルワーカー（ケースワーカー、相談員）	1

⁶ 自由記載に伴う表記の揺れは統一している。また、「件数」は、当該記載欄（非必須回答項目）に記載があった回答のみを対象にしたときの件数であり、本調査で実際に説明を行った職種を網羅するものではない。

2-38. (問 8-2) 説明を受けたかった職種別割合⁷

IC 手続項目	IC 手続項目別 説明を受けたかった病院職員の職種 (%) (※患者記入票 問8-2に回答した患者に対する各職種の割合)			
	1. 医師	2. 看護師	3. ない	4. その他
癌化学療法	17	6	79	5
終末期意思決定	20	20	80	0
癌の診断・治療方針	19	3	77	5
遺伝子検査	0	0	89	11
造血幹細胞移植	6	0	88	6
白血病・リンパ腫治療	24	6	79	3
骨髄検査	22	6	67	6
輸血	36	0	64	0
人工呼吸器装着	9	0	82	9
癌治療方針決定	12	0	84	3
気管支鏡生検	16	0	84	0
胸腔ドレナージ	10	0	90	0
早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術 初診時もしくは治療直前	4	0	96	0
早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術 外来再診時	16	0	84	0
遺伝学的検査	0	0	100	0
生物学的製剤使用	9	18	82	0
重症先天性疾患	8	0	92	0
パルス・免疫抑制薬療法	0	0	100	0
人工呼吸器装着	11	4	86	4
神経筋生検	4	0	91	4
神経免疫療法	7	7	86	0
心臓カテーテル検査	21	8	75	0
カテーテルアブレーション	12	8	84	0
経皮的冠動脈インターベンション	0	0	100	0
デバイス植え込み術	12	12	88	0
重症心不全	16	0	80	4
透析開始	9	9	73	9
血漿交換療法	0	0	100	0
腎臓生検	15	0	85	0
癌化学療法	11	11	89	0
排卵誘発	12	0	88	0
陣痛促進	0	23	77	8
CT ガイド下肺生検	0	0	100	0
肝動脈化学塞栓治療	0	8	92	0
腹部動脈塞栓術	0	0	100	0
甲状腺腫瘍に伴う内用療法	24	3	76	3
バセドウ病を行う内用療法	15	8	81	8
残存甲状腺を行うアブレーション	21	0	79	7
前立腺癌に対する強度変調放射線治療	14	3	84	3
クロザピン療法	6	0	94	0

説明を受けたかった病院職員

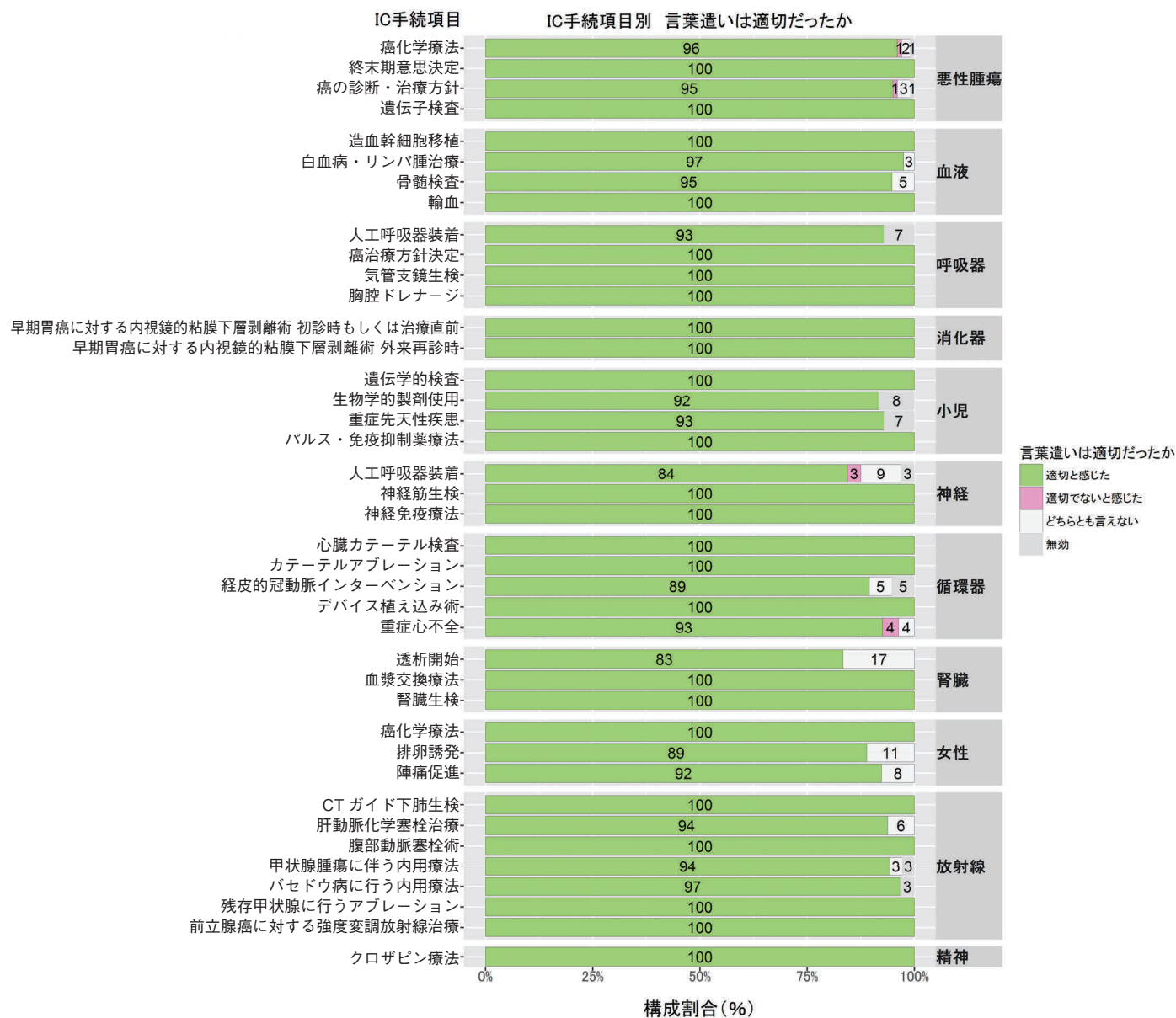
⁷ クロス集計表の各セルの分母は、問 8-2 において 1 項目以上選択した IC 手続項目別の症例数である。

2-39. (問 8-2) 説明を受けたかった職種として、「その他」の記載内容⁸

領域	説明を受けたかった職種：「その他」の職種の内容	件数
悪性腫瘍	疾病や検査・治療の経験者	4
悪性腫瘍	薬剤師	3
悪性腫瘍	栄養士・管理栄養士	1
血液	栄養士・管理栄養士	1
呼吸器	薬剤師	2
神経	リハビリ関係 (PT、OT 等)	2
循環器	栄養士・管理栄養士	1
循環器	薬剤師	1
腎臓	疾病や検査・治療の経験者	1
女性	助産師	1
放射線	栄養士・管理栄養士	2
放射線	機器を操作する技師等	1

⁸ 自由記載に伴う表記の揺れは統一している。また、「件数」は、当該記載欄（非必須回答項目）に記載があった回答のみを対象にしたときの件数であり、本調査で実際に説明を行った職種を網羅するものではない。

2-40. (問9) 言葉遣いは適切だったか



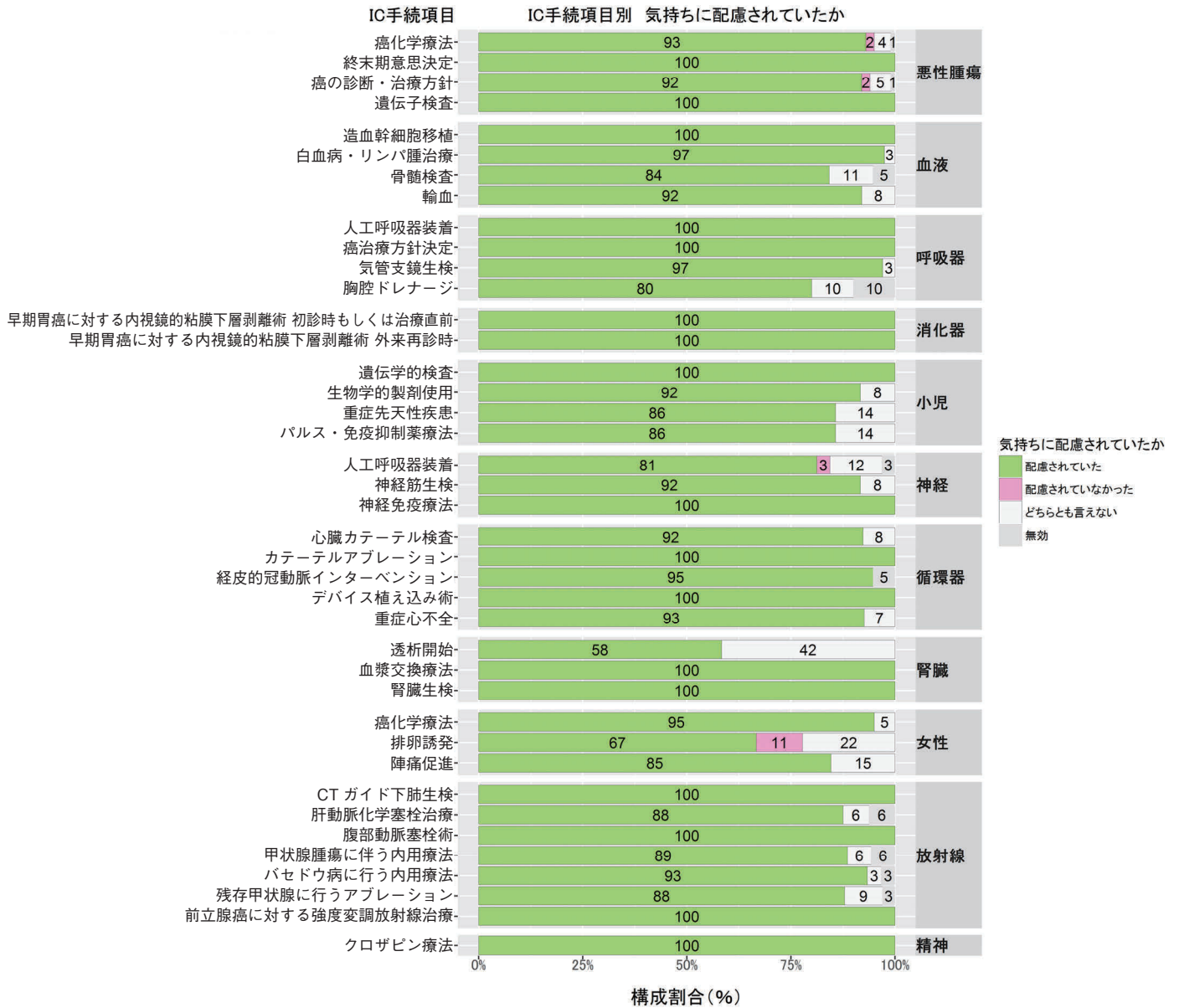
2-41. (問9) 「適切でない」と感じた場合、どのようなところが適切でなかったか (自由記入欄)

領域 (問9) どのようなところが適切でなかったか

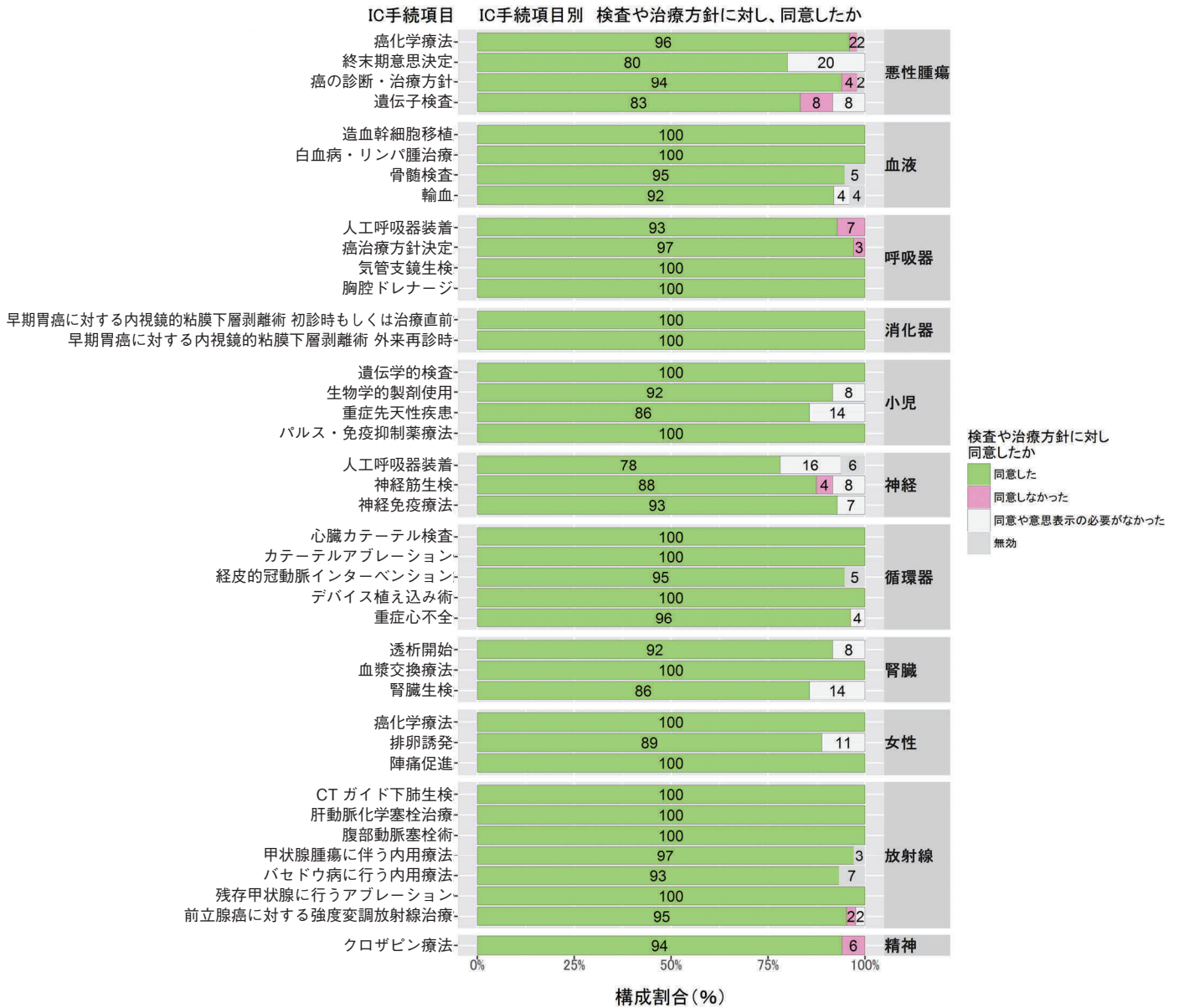
悪性腫瘍 大腸外科の先生が、時間がなかったのかもしれないが、「私のおすすめはこれです。あとは患者本人が決めてください」となげられた。もうすこししんしにこちらの意見もきいてほしい。治療方針に文句はないが、心のケアという意味では疑問がのこる

神経 死ぬことがあると言われた時、最悪なことばかり、希望が持てないと感じた
循環器 素人あいての説明方法を考えてほしい。医師なりに素人にわかりやすく説明している様だが専門的な言葉が多く理解する為その都度途中で質問する事が多くあった為

2-42. (問 10) 気持ちに配慮されていたか



2-43. (問 11) 説明を受けた検査や治療方針に対し、同意したか



2-44. (問 12) ご回答いただいた方が最後に卒業された学校

IC手術項目	IC手術項目別 回答者が最後に卒業した学校 (%)						IC手術項目別 症例数に占める 割合 (%)
	中学校 (旧制小学校、 旧制高等小学校)	高等学校 (旧制中学校、 旧制高等女学校)	短期大学 (旧制高等学校、 高等専門学校)	大学・大学院	その他	無効	
悪性腫瘍							
癌化学療法	5	33	13	42	5	2	
終末期意思決定	0	20	0	80	0	0	
癌の診断・治療方針	6	37	7	43	5	2	
遺伝子検査	0	33	8	42	17	0	
血液							
造血幹細胞移植	0	39	0	22	33	6	
白血病・リンパ腫治療	5	33	3	54	3	3	
骨髄検査	16	42	0	42	0	0	
輸血	12	24	12	40	4	8	
呼吸器							
人工呼吸器装着	0	21	21	50	0	7	
癌治療方針決定	3	38	6	41	9	3	
気管支鏡生検	6	29	9	53	3	0	
胸腔ドレナージ	0	40	0	60	0	0	
消化器							
早期胃癌に対する内視鏡の粘膜下層剥離術 初診時もしくは治療直前	15	54	0	23	4	4	
早期胃癌に対する内視鏡の粘膜下層剥離術 外来再診時	9	59	0	27	5	0	
小児							
遺伝学的検査	9	27	0	45	18	0	
生物学的製剤使用	0	25	25	42	8	0	
重症先天性疾患	0	14	7	57	21	0	
パルス・免疫抑制薬療法	0	14	29	43	0	14	
神経							
人工呼吸器装着	3	44	9	28	12	3	
神経筋生検	12	38	12	25	8	4	
神経免疫療法	7	29	14	14	29	7	
循環器							
心臓カテーテル検査	4	35	8	42	4	8	
カテーテルアブレーション	10	53	0	23	10	3	
経皮的冠動脈インターベンション	16	21	5	42	11	5	
デバイス植え込み術	22	33	11	22	11	0	
重症心不全	4	44	15	30	4	4	
腎臓							
透析開始	8	25	17	33	17	0	
血漿交換療法	0	100	0	0	0	0	
腎臓生検	7	29	7	50	7	0	
女性							
癌化学療法	0	55	10	20	10	5	
排卵誘発	0	0	11	67	11	11	
陣痛促進	0	8	0	77	15	0	
放射線							
CTガイド下肺生検	0	100	0	0	0	0	
肝動脈化学塞栓治療	31	44	6	19	0	0	
腹部動脈塞栓術	0	100	0	0	0	0	
甲状腺腫瘍に伴う内用療法	9	34	26	17	9	6	
バセドウ病を行う内用療法	10	33	10	17	20	10	
残存甲状腺を行うアブレーション	6	24	21	24	6	18	
前立腺癌に対する強度変調放射線治療	7	48	5	38	2	0	
精神							
クロザピン療法	0	47	18	29	6	0	

回答者が最後に卒業した学校